別紙様式2（第13条関係）

遺伝子組換え実験等(終了・中止)報告書

　　年　　月　　日

　北見工業大学長　　　　殿

(所属)

実験責任者(職名)

(氏名)

　北見工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規程第13条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 第二種使用等の名称 |  | | |
| 実験従事者 |  | | |
| 実験期間 | 年　月　日から  　　年　月　日まで | 実験場所 |  |
| 実験の種類  (注1) |  | 拡散防止措置の区分 |  |
| 遺伝子組換え生物等の概要  〔特に新たに獲得された性質について説明すること。〕 |  | | |
| 実験実施の成果  〔中止の場合は、その事情を含めて記入する。〕 |  | | |
| 拡散防止措置に関する評価の報告  (注2) |  | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 遺伝子組換え生物等の処置(注３) | 保管 | 保管物  (注4) | |  |
| 保管方法 | |  |
| 保管場所  (注5) | |  |
| 保管責任者  (注6) | |  |
| 廃棄  (注7) |  | | |
| 実験従事者の健康状態  (注8) | | |  | |
| 記録等の保管  (注9) | | |  | |
| その他 | | |  | |

(注1)実験の種類を「微生物使用実験」や「植物等使用実験(きのこ作成実験)」のように記入すること。

(注2)申請書に記入した内容で、二種省令に従い拡散防止措置を執った旨も明記すること。

(注3)保管・廃棄のいずれかの措置を執る場合に記入すること。

(注4)保管している遺伝子組換え生物等の種類及び数量について、簡明に記入すること。

(注5)室名を記し、収納場所(冷蔵庫等)も明記すること。

(注6)保管責任者は実験責任者とする。

(注7)「オートクレーブにより滅菌処理」等具体的に記入すること。

(注8)実験中における実験に伴う異常の有無を記入すること。

(注9)北見工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規程第20条に基づき、保管している書類等について記入すること。